

## 入学者受入れの方針

### 国文学科

キリスト教の精神に基づく本学の教育方針に賛同し、国文学科での勉学を強く希望する者を選抜する。本学科では文学・言語だけでなく文化や隣接する領域の専門科目を展開している。それらを通して広く深い教養を習得し、自己の能力を開発し、自己表現力を高めることを志向している。そのためにも、入学者の受け入れには多様性を考慮し、一般入試、センター試験利用入試、指定校推薦、自己推薦、社会人入試等、様々な選抜方法を取り入れている。そこでは、国語、英語、社会等の基礎学力の重視、特定の学問領域に秀でた学力の評価、個性や自己表現力をみる面接など、多様な視点から評価し、受け入れようとする努力をしている。

### 英文学科

英文学科では、英語及び英米を中心とする英語圏の文学、文化、歴史、及び異文化コミュニケーション等に関する多彩な教育を展開している。基礎的な英語の運用能力を有し、旺盛な好奇心をもって積極的に様々な新しい知識を学び、さらには英語力を生かしてグローバルな社会で活躍する意欲のある人材を求めている。

### 家政学科

家政学科は、生活に深い関心を持ち、生活についての主体的な学習と広い視野からの探求に意欲的であり、自己の生き方を内容豊かに高めることを志す皆さんを、本学学生の適性を持つ人材として迎え入れる。質を保ちつつ、多様な学生を受け入れることで、その相互作用によって活力のある学習環境の創出を期待し、学生一人ひとりが豊かな学生生活を送ることができるようにするために、多様な形態の選抜方法を取り入れている。受け入れにあたっては、多様な能力を評価する努力がつねに払われている。

### 教養学科

教養学科では、自主的に勉学に取り組む意欲のある学生を求めている。そのため、知的関心をもち、関心ある事柄を自発的に調べたり考えたりしている学生、新聞や書籍の読書経験を豊かに持つ学生を受け入れようと努めている。また、思考力やコミュニケーション能力(他者の考えを理解し、自分を表現できる力)をもつ学生を積極的に受け入れる方針である。教養学科の科目は、幅広いので、柔軟性に富み、知的好奇心のある学生に向いている。対話能力が大切なので、さまざまな質問に対応できることが望まれる。議論において積極性、リーダーシップを発揮できる学生が望ましい。以上のようなことを考慮して、一般入試と推薦入試を行っている。

### 芸術学科

芸術学科は高度に文明化した今日の生活の中で、見失われがちな人間存在の尊厳性を見つめ直し、かたよることのない自由な人間性を取り戻すことを教育の基本に置いている。青山学院建学の精神であるキリスト教による人間理解を基本に、芸術創造の行為と理解を通して人間を探求し、同時に人間性を深めながら芸術を学ぶ学科である。こうした基本的な理念に賛同して、芸術を幅広く積極的に学ぼうとする意欲のある学生を歓迎する。入試では多様な才能を受け入れるために、特にデッサンの勉強をしていなくても受験できるように配慮している。一般入試、センター試験利用入試、指定校推薦入試、自己推薦入試などを通して、学力や個性などを基準に可否を判断する。

#### 現代教養学科日本専攻

現代教養学科は、本学の教育理念に賛同する者であって、現代的教養という観点から専門的知識を深くかつ幅広く学ぶことを通して「人間力」を高めたいという意欲を持ち、将来、いかなる進路でもしなやかに切り開いていく知と力を身につけたいと希望する女性を受け入れる。特に日本専攻は、いま私たちが暮らす日本についての深い教養と日本語力を身につけることで、歴史のおよび世界的な視野から日本の文化や社会を見つめ直す力を獲得したいと考える者を受け入れ対象とする。

#### 現代教養学科国際専攻

現代教養学科は、本学の教育理念に賛同する者であって、現代的教養という観点から専門的知識を深くかつ幅広く学ぶことを通して「人間力」を高めたいという意欲を持ち、将来、いかなる進路でもしなやかに切り開いていく知と力を身につけたいと希望する女性を受け入れる。特に国際専攻は、英語運用能力を磨きあげ、広く世界の文化・社会を理解できる教養を身につけることで、積極的に世界に羽ばたく力を培いたいと考える者を受け入れ対象とする。

#### 現代教養学科人間社会専攻

現代教養学科は、本学の教育理念に賛同する者であって、現代的教養という観点から専門的知識を深くかつ幅広く学ぶことを通して「人間力」を高めたいという意欲を持ち、将来、いかなる進路でもしなやかに切り開いていく知と力を身につけたいと希望する女性を受け入れる。特に人間社会専攻は、人間と社会について環境と生活を不可欠の視座としながら考えることで複雑な現代社会の課題を総合的に読み解く教養を身につけ、問題を長期的で多角的な視点によって解決する力を養いたいと考える者を受け入れ対象とする。

#### 子ども学科

子どもと子どもをとりまく文化に関心があり、子どもについての総合的な学びと研究を主体的に継続していく意思と意欲、それを支えるしなやかな知性と豊かな感性をもち新しきものを創り出すことのできる学生を広く国内外から受け入れる。こ

のための具体的な入学者選抜方法として以下の入学試験を実施し、1学年の入学定員100名を選抜する。入学者の受け入れは、一般入試、大学入試センター試験利用入試、推薦入試(指定校、キリスト教学校同盟校)、自己推薦入試、特別入試(卒業生子女選抜、海外帰国者、社会人、キリスト者特別、短大学士)、外国人留学生、高等部内部進学等、様々な選抜方法を取り入れている。このうち推薦入試、自己推薦入試ならびに特別入試の一部の入試では、学科独自の課題「自己表現」を実施している。この試験では学力だけでははかれない知性のしなやかさや感性の豊かさを評価の対象にしている。